

# 説明内容について

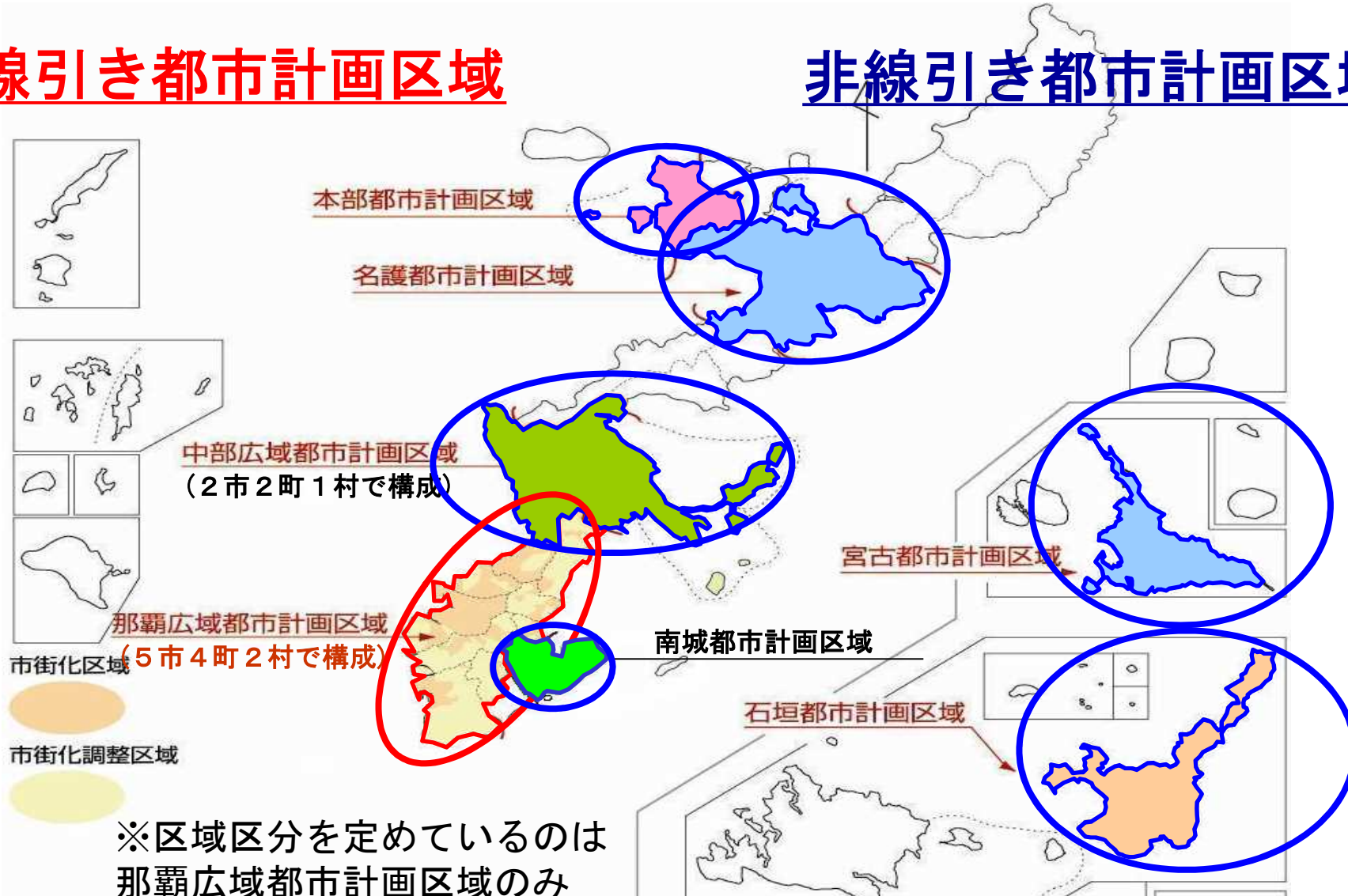
1. 都市計画制度の構造
2. 区域区分(線引き)の概要
3. 区域区分(線引き)の変遷
4. 市街化区域へ編入の主な見直し基準
5. 市街化区域へ編入検討箇所(素案)
6. 今後の予定について

1. 都市計画制度の構造

# 沖縄県の都市計画区域

## 線引き都市計画区域

## 非線引き都市計画区域



## 1. 都市計画制度の構造

# 都市計画制度

## 都市計画制度とは

日本では、「都市計画法」により、まちづくりのルールが定められています。

「都市計画法」は、都市計画の内容及びその決定手続、都市計画制限、都市計画事業、その他都市計画に関し必要な事項を定めることで、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、それによって国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

都市計画の土地利用計画は、住宅、店舗、事務所、工場など、競合するさまざまな土地利用を秩序立て、効率的な都市活動の増進、優れた環境の保護、特色ある街並みの形成などを目的とした「まちづくりのルール」となります。

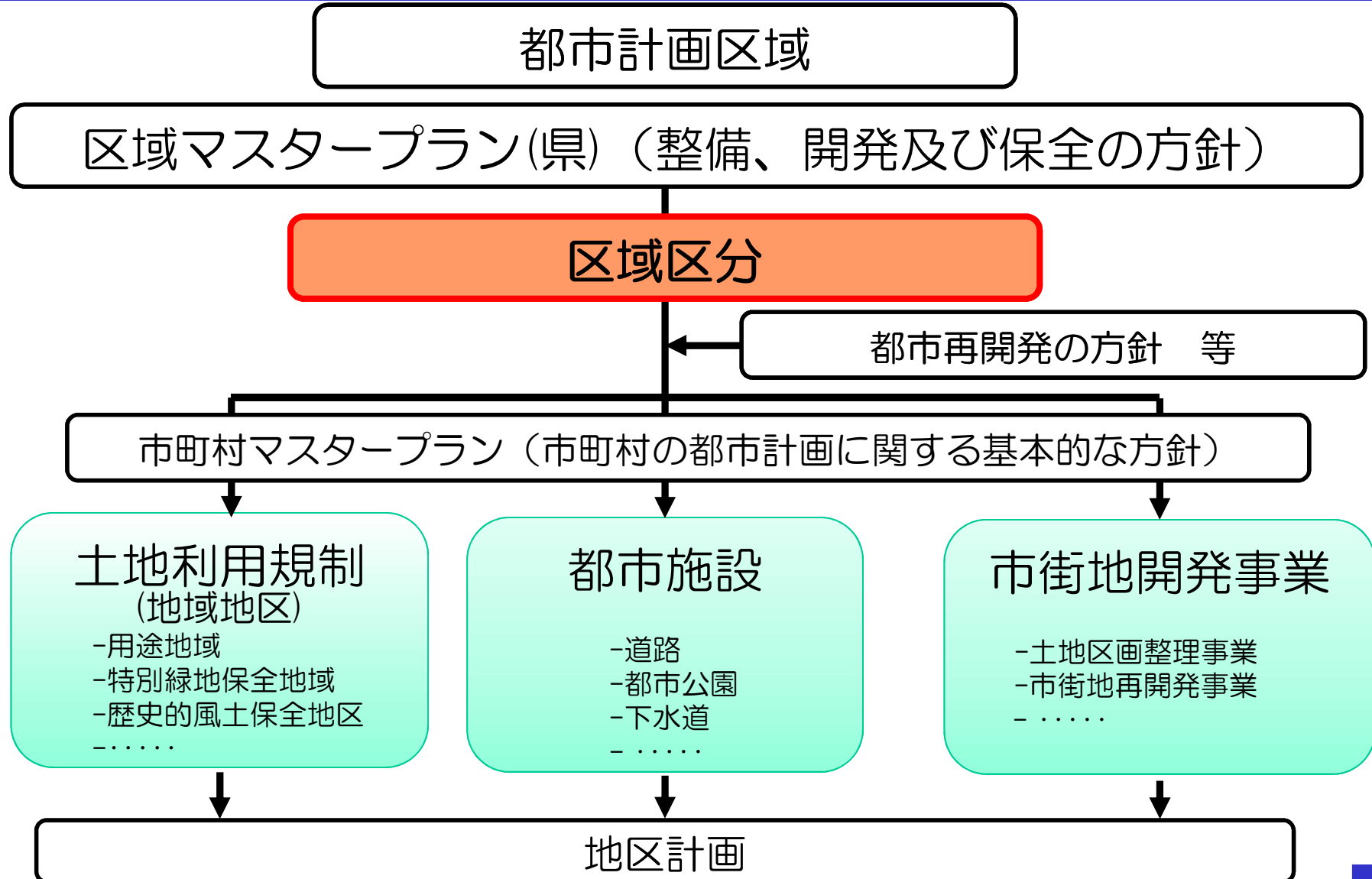
## 都市計画制度の概要

都市計画は数多くのメニューが用意されており、それを地方公共団体が地域の実情によって指定していく制度となります。

土地利用に関しては大枠を決める仕組みから、きめ細かなまちづくりをするための仕組みまで、数多くの制度が用意されており、それらを組み合わせることで、地域のルールが作られています。

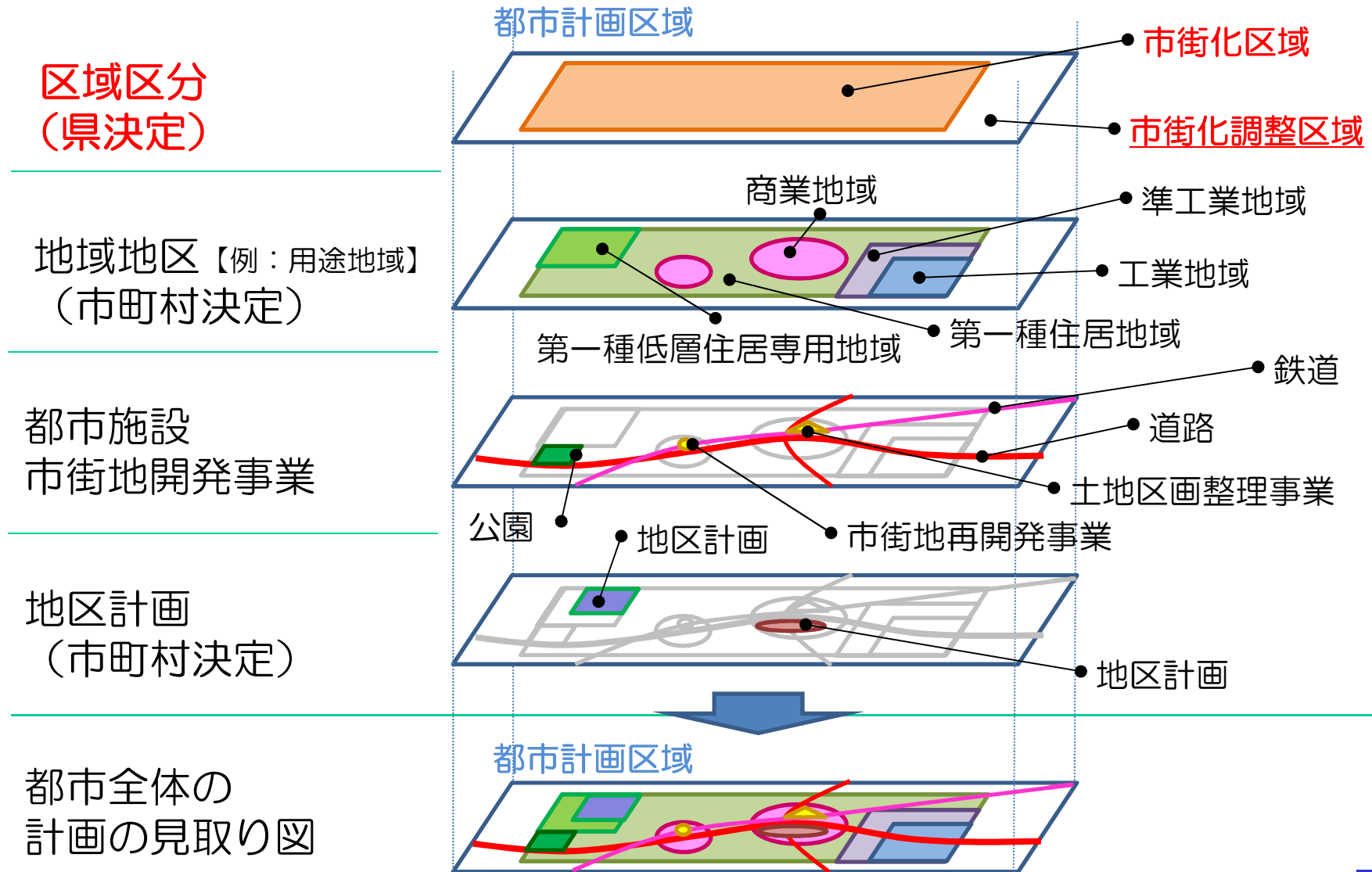
1. 都市計画制度の構造

# 都市計画制度の体系



1. 都市計画制度の構造

# 都市計画制度の構造



## 1. 都市計画制度の構造

## 都市計画区域と区域区分制度のイメージ

区域区分制度は、道路・公園・下水道などの基盤整備について、公共投資を効果的に行い、良質な市街地の形成を図る目的で、都市計画区域を**市街化区域**と**市街化調整区域**に区分するものである。

